

平成27年度 大津市立粟津中学校

「理科」授業のデザイン

授業日時	平成 28 年 1月 21日 (木)	6校時	1年5組
授業者	米平 有里	授業場所	第3理科室
単元・題材名	音の性質 音の高さは何によって変わるのか。		
導入	<ul style="list-style-type: none">・前回の授業で、音はものが振動することによって生じたことを復習する。		
課題1(基礎の課題)	<ul style="list-style-type: none">・音の高さは何によって変わるのかを調べる実験を行う。 ストロー笛、グラスハーブ、ピーカーをたたく、試験管に息を吹き込む、という4種類の実験を2班ずつが行い、それぞれ音の高さの違いを調べる。・各班の実験結果を発表する。 各班の実験結果をホワイトボードにまとめ、発表する。		
課題2(ジャンプの課題)	<ul style="list-style-type: none">・各班の実験結果から、8班全てに共通することを話し合う。 まず班で話し合う時間をとり、ワークシートに記入する。その後、クラス全体で交流する。		
まとめ	<ul style="list-style-type: none">・出てきた意見から、音の高さと音を出しているものとの関係をまとめる。		
☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか	<ul style="list-style-type: none">・実験の手順については何も指示しないので、班で話し合い、相談しながら協力して実験を進めていくところ。・それぞれの班で違う実験を行っているので、実験内容や結果を知らない他の班の人達にわかりやすく伝える工夫をすること。・4種類の実験を行い、それぞれの結果を持ち寄ることで、一つの楽器の特性ではなく、「音」に共通の性質を考えられるところ。・班で話し合った後、全体で意見を交流することで、様々な意見を聞きながら、クラス全員でより良い考えを導き出していくところ。		

平成27年度 4回 校内研究会

～ 公開授業 6校時 理科 ～